

万病のもと『糖尿病』～賢い防ぎ方、スマートなつきあい方～

万病のもととなる「糖尿病」は、治療とともに予防が大切な病気です。糖尿病は糖尿病網膜症、腎症、神経障害、足病変を併発するだけでなく、心筋梗塞や脳卒中など心血管疾患のリスクを高めます。最近では、糖尿病が認知症やがん、歯周病や骨粗鬆症、うつ病のリスクであることも知られています。本講演では、糖尿病をどう防ぐか、発症した人はこの疾患にどうつきあっていけばよいかをお伝えします。また近年、著しく進化するさまざまな糖尿病治療薬や、話題の新薬、期待の治療法についてもご紹介いたします。

【日時】 **10月14日(土)**

10:00～11:20 (受付 9:30～)

【会場】 国際医療福祉大学市川病院
研究棟 2階 大会議室

【定員】 100名 **要予約 (先着順)**

参加申込はお電話で **電話：047-375-1111**

9月19日(火)より申込受付開始

【講師のご紹介】

糖尿病・代謝・内分泌内科

野田 光彦

(のだ みつひこ)

国際医療福祉大学 病院教授



<プロフィール> 東京大学卒、医学博士
埼玉医科大学内分・糖尿病内科客員教授
前埼玉医科大学内分・糖尿病内科教授、元国立国際医療研究センター部長、元虎の門病院内分代謝科部長

日本糖尿病学会認定指導医、日本内分泌学会認定指導医、日本肥満学会認定指導医、日本高血圧学会認定指導医、社会医学系専門医協会指導医、日本内科学会認定総合内科専門医、日本医師会認定産業医、Best Doctors in Japan 2014～

～プログラム～

- 10:00 病院長ご挨拶
- 10:05 講演 野田 光彦 医師
- 11:00 質疑応答
- 11:05 理学療法士によるリハビリ体操
- 11:20 閉会
- ※予防医学センター見学(希望者のみ・10分程度)

糖尿病、内分泌代謝疾患を中心に、膨大な診療実績と研究実績に基づいて、当地域に根付いた医療を心がけてまいりました。

糖尿病の治療では、飲み薬の特性を隅々まで生かしながらも、薬剤だけに頼りすぎることなく、患者様お一人おひとりに適した医療を提供していきたいと考えています。

※当日受付にて、体温測定・手指消毒をお願いいたします。各自マスクをご持参いただき、院内での着用にご協力ください。
※受付時間前のお入り場および発熱・咳等の風邪症状がある方の参加はお断りする場合があります。
※感染状況により日程等、変更になる可能性がありますのでご了承ください。

お問い合わせ・お申し込み



国際医療福祉大学市川病院

総務課『けんこう教室担当者』

電話番号 **047-375-1111**

〒272-0827 千葉県市川市国府台6-1-14

受付時間 8:30～17:00 (日曜・祝日除く)

<https://ichikawa.iuhw.ac.jp/>



- 北総線『矢切駅』徒歩 3分
- 市川駅・松戸駅から京成バス『矢切駅』徒歩 3分